

私たちの道

MCWAYを感じる

「今」感じること

1. 最近の金融機関 PD の反応

- ・A 銀行 本部部長「今みらいさんが今回のプロジェクト支援してくれていることについては本当に感謝しています。うちの銀行は恩は忘れない銀行です。必ずこの恩はお返しします」
- ・B 銀行 ⇄ C 社「今度一緒にセミナーやりましょう」「それならみらいさんと一緒にやりたいんですけど・・・」「えっ！うちもみらいさんを提案しようと思ったんですよ！」
- ・D 銀行 役員「先日みらいさんの入口のパーパスを見て、うちの部署にもパーパスを作ろうと思っているんですよ。ほんとに素晴らしい社風ですよね。」
 - MC の“社風や行動”に対して嬉しいコメントを頂く機会が多い。
 - 「なぜ」このようなコメントをいただけるのか？を考えるために過去を振り返ってみる。

2. 2014 年 MCWAY 体験発表より（当時大阪支社所属で西日本 PD が中心）

(1) 地域金融機関への PD の目的

- ・「やりがいのある仕事」を獲得する
- ・「付加価値の高い仕事（につながる仕事）」を獲得する
- ・地域の発展に貢献する業務を支援する

(2) PD 時に意識していること

1. MC と考え方が合う金融機関とお付き合いをする

- ・「やりがいのある仕事」を獲得するためには、金融機関の「行風」が MC に合うかどうかが前提条件
→金融機関を MC が「選ぶ」ために熱意と誇りをもって思いを伝え続ける。

2. 地域金融機関の支援を本気で実施する

- ・地域金融機関を「クライアント」と思って誠実に対応
- ・「MC ができること」ではなく、地域金融機関に「望んでいるもの」を提案
→MC と付き合いと金融機関にとって何が変わるか？を伝え続ける。

3. 地場密着のサービスを提案

- ・支店展開等により「身近な」存在で居続ける。
- ・地方・他社ではできないサービス（チームコンサルティング等）を提供
→「誠実≠何でも屋」ではないことを理解して頂くことを強く意識。

3. 上記を振り返って「今」感じること

- ・やっているサービスや提案は“変わってきている”が、根底となる“想いは変わっていない”と実感
→同じ想いを継続して行動していることで同じ言葉でも「伝わる力」が強くなってきているのでは。
→若い頃から“想いを伝える”行動させていただいている会社（MCWAY）に感謝。
- ・想いを強く持って頑張っていれば、必ず実現する！
→MCWAY は継続して行動を続ける（＝自らの仕事に誇りをもつ）ことで価値が変わる。
→「想い」に年齢は関係ない！「想い」をお客さまや仲間に伝えていきましょう。